

令和 4年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 母子保健担当
 内線: 3561

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B4	妊産婦総合対策事業		一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	母子保健推進費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	母子保健法、児童福祉法		針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	3
					分野施策	0401	きめ細かな少子化対策の推進	SDGsターゲット	3-1, 3-3
1 事業概要			5 事業説明						
新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦への寄り添った支援を下半期も引き続き実施する。 不安を抱える妊婦への分娩前の検査事業 92,689千円			(1) 事業内容 不安を抱える妊婦への分娩前の検査事業 92,689千円 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦は日常生活等が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活をしている状況にある。 とりわけ、感染が確認された妊産婦は、出産後も一定期間の母子分離を強いられることなど、深刻なメンタルヘルス上の影響が懸念される。また、予定していた里帰り出産が困難となり、家族等による支援を得られず、孤独の中で産褥期を過ごすことに不安を抱える妊婦も存在する。 このため、不安を抱える妊婦への分娩前PCR検査の補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。						
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画 第7波の感染拡大状況や今後新たな感染拡大が発生することを想定し、事業を年度末まで延長する。 ア 県内産科医療機関への検査業務委託 イ 県外受検者への補助						
母子保健衛生費補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助事業分) (国10/10・県0)			(3) 事業効果 新型コロナウイルス感染症検査を実施することで、感染不安が軽減され、安心して出産、育児ができる環境の整備を図る。						
3 地方財政措置の状況			助成件数 令和2年度 3,570件 令和3年度 8,035件						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			なし						
9,500千円×0.2人=1,900千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	92,689	92,689						0	199,657
現計額	106,968	106,968						0	

事業内訳書

事業名	妊産婦総合対策事業		
単位事業名	不安を抱える妊婦への分娩前の検査事業	予算額	92,689千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	90,830	—	県内産科医療機関への検査業務委託料
負担金、補助及び交付金	1,859	—	県外受検者への補助金 下期補助予定件数107人分
合計	92,689	—	